

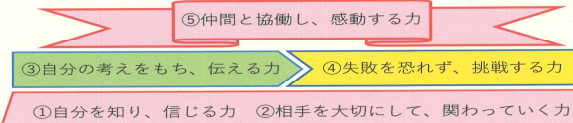
仲間と協力 心一つに
次を創る 松本っ子



GO, NEXT!

～ゴー ネクスト! 「次を、創る。」～

自ら、そして仲間と、未来をたくましく生きる力を身につける人



令和8年度7月学校評価について、お知らせします。

福井市松本小学校 学校だより
令和8年8月27日 第6号
TEL 22-8813 FAX 22-8892
Mail matsu-e@fukui-city.ed.jp

令和8年度 福井市松本小学校 学校評価

重点目標		スクールプラン数値目標		児童		保護者		教職員	
		7月	R7	7月	R7	7月	R7	7月	R7
松本っ子みんなで作る市	11	自他を大切に、ともに取り組んでいる(児童95%)	97	99	みんなで何かをするのは楽しい。	95 94	92 93	自分は、児童が自分や友達のことを大切にし、つながり合って共に取り組んでいけるような環境づくり、人間関係づくりに努めている。	100 100
	12	持活・総合的な学習・行事などで場を保障した(教師100%)			21対応			本校は、特別活動・総合的な学習(生活科)・行事などで、子どもが主体的に活動できるような場を保障した。	100 100
	市		95	95	道徳の時間には考えを深めることができている。		11対応	本校は道徳の授業時間を確保し、心を見つめさせたり生き方について考えさせたりする指導に努めている。	100 95
	21	自分たちの課題に気づいたり、取り組んだりしている(児童93%)	94 96	98 99	・学校生活での自分たちの課題に気づいたり、話したり、決まったことを取り組んだりしている。 ・自分たちのことを自分たちで考えて決め、実行しようとすることは、大切だと思う。	97	96	自分は、それぞれの発達段階に応じて、児童が自分たちの課題に気づき、自分たちで考えて決め、実行していくような支援をしている。	100 95
	22	・得意な事や目標をもっている(児童90%) ・本校は、児童が夢や目標をもち実現に向け努力するよう、全教育活動とつながるキャリア教育に力を入れている(教師100%)	89	90	将来の夢やめざす目標をもっている。	63	60	本校は、児童が夢や目標をもち実現に向け努力するよう、全教育活動とつながるキャリア教育に力を入れている(教師100%)	100 100
自分たちの考えを児童と教職員で	23	・郷土福井(松本)を大切にしたい(児童95%) ・本校は、児童がふるさと松本とつながりをもち、関心を高めたり大切に感じたりする活動に、意欲的に取り組んでいる(教師100%)	95	97	ふるさと福井である松本を大切にしたいという気持ちをもっている。	64	68	本校は、児童がふるさと松本とつながりをもち、関心を高めたり大切に感じたりできる活動に、意欲的に取り組んでいる(教師100%)	100 95
	24	自分にはよいところがある(児童90%)	86	88	自分にはよいところがある。	98	94	・自分は、児童一人一人に応じ、自己肯定感を伸ばす土台としての「分かった!楽しい!」授業作りに、意欲的に取り組んでいる。(教師100%)	100 100
	25	児童につけたい力を意識して、教育活動を提案・計画・実践した(教師100%)	87 92 98	90 94 99	・授業に自分から進んで(主体的に)取り組んでいる。 ・授業がよく分かる。 ・先生は授業内容を一生懸命教えてくれる。			・自分は、教育目標やつけたい力について理解し、5つの力をつけることを意識して教育活動に取り組んでいる。	100 100
	ア48(41) イ43(30) ウ7(10) エ1(18) オ0(1) ※()はR7結果				授業で、PC、タブレットなどのICT機器を使っている。 アは毎日 イ週3回以上 ウ週1回以上 エ月1回以上 オ月1回未満			自分は、子どもたちの効率的な学びのために、PC、タブレットなどのICT機器を使用している。 アは毎日 イ週3回以上 ウ週1回以上 エ月1回以上 オ月1回未満	
丁寧な支援と丁寧な説明で	31	学校が楽しい(児童94%)	96	96	学校が楽しい。	92	86	自分は、児童の様子を日頃からよく見たり、継続的な言葉かけなどの関わりをもったりして、児童が楽しいと思える学校(学級)づくりに努めている。	100 100
	32	学校の考えが適切に伝えられている(保護者92%)			25対応	96 91	93 93	本校は、スクールプランに基づき、目指す子どもの姿の実現に向けて協働して取り組んでいる。	100 100
	33	学校全体で児童理解・支援につなげた(教師100%)	86	86	いじめを見たら、大人に知らせたり、止めたりすることができる。	88	84	本校は、関係機関と連絡を取ったり、校内で情報を共有したりして、気になる児童に十分な支援を行っている。	100 100
	市		97	97	交通安全や生活面の安全に気をつけて生活している。	96	95	本校は、登下校時の安全や災害時・不審者の対応、熱中症の予防等、適切に指導を行っている。	100 100

A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:まったくあてはまらない E:わからない(Eは保護者のみ)

(4)ICT活用について

児童評価で、ア「ほぼ毎日」イ「週3回以上」の合計は91%となりました。学校生活の中で、タブレットを学習道具として日常的に使用していることが分かります。児童の学びをより深めるための一つの手段として、「ロイロノート」「ミライシード」などの情報共有アプリ等を使い、授業や児童会活動などで有効に活用しています。

(5)学校安全のための研修について 今年度は最上階からの避難を想定した「救助袋:教職員研修」を夏季休業中に実施しました。本校には『垂直型』『斜降型』2タイプがあり、両方とも体験しました。今後も児童・教職員の安全につながる研修を積んでいきます。



「7月」と書いてある欄の赤数字が今回の結果(%)。小数点以下四捨五入です。「R7」には昨年度12月の数値も載せ、比較できるようにしました。「児童」「保護者」「教職員」についてご覧ください。

(1)「児童」評価について

「学校が楽しい」96%、「みんなで何かをするのは楽しい」97%、「学校生活で自分たちの課題に気づいたり、話したり、決まったことを取り組んだりしている」94%と、引き続きよい結果となっています。主体的に考え、みんなとつながりながら次を創っていく過程が、やりがいを生み出し、「楽しい」という気持ちにつながっていくものと考えています。

「自分にはよいところがある」86%、「将来の夢や目標をもっている」89%、「ふるさと松本を大切にしたい」95%です。授業や係・委員会活動、縦割り班活動、ふるさと学習など、子どもの発意からスタートした活動も、ここから中盤に入っていきます。様々な機会から自分のよさに気づき、将来の目標や夢を考える松本っ子を育みたいのです。

(2)「保護者」評価について

「学校教育目標やつけたい5つの力は適切だ」98%、「学校は、保護者に学校教育方針や教育内容を適切に伝えている」96%と、ご理解ご支援を賜り深く感謝申し上げます。今後もお子様の安心安全な学校生活のため、保護者の皆様と丁寧な連携(相談・説明・児童支援)を行って参ります。

(3)「教職員」評価について

昨年度95%だった2項目「本校は、児童が夢や目標をもち、実現に向け努力するよう、全教育活動とつながるキャリア教育に力を入れている」「本校は、児童がふるさと松本とつながりをもち関心を高めたり大切に感じたりできる活動に、意欲的に取り組んでいる」も含め、全て100%となりました。これらの取組が児童と教職員の変容(成長)につながっていくよう、今後も取り組んで参ります。